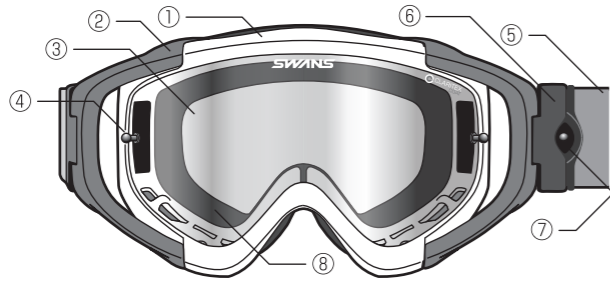
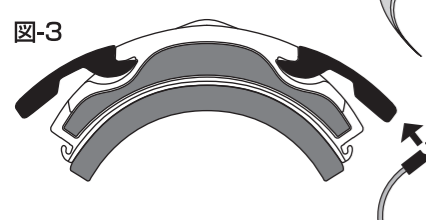
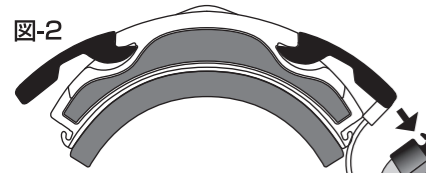
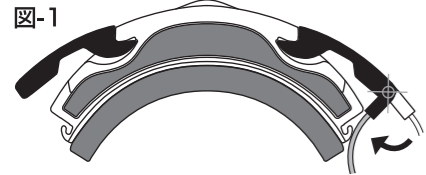


MX-TALON サービスマニュアル
Service manual

- ① フレーム
- ② トリガーパーツ
- ③ レンズ
- ④ レンズティアオフパーツ
- ⑤ ベルト
- ⑥ ベルトパーツ
- ⑦ ベルトティアオフパーツ
- ⑧ EZbleフォーム



ベルトの取り外し、取り付け方法

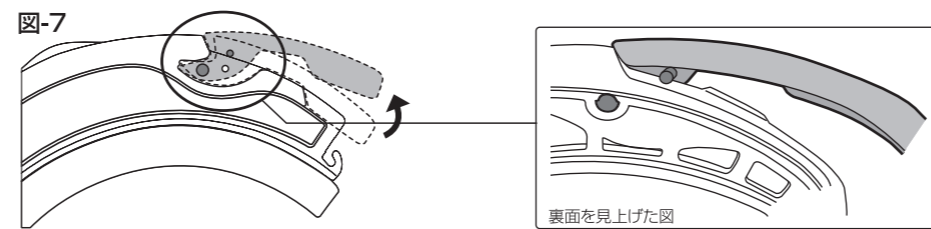
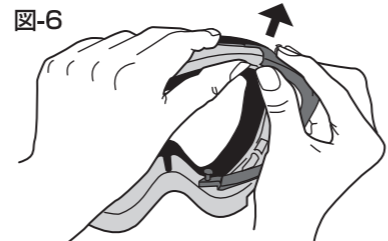
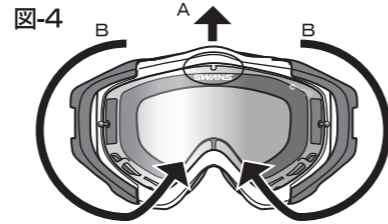


TALONのベルトパーツ部分は汚れた際に、もしくはベルトが伸びきってしまった際に、取り外して洗濯したり、交換ができるようにワンタッチで着脱が可能です。取り外し、取り付けは下記の手順に従ってください。

- 1 図-1のように、ベルトパーツをフレームにあたるまでたたみます。
- 2 次に図-2のように、たたんだベルトパーツをめくるように縦にひねると簡単に外れます。同じ手順で反対側のベルトパーツも外してください。
- 3 取り付けの際は図-3のような角度でベルトパーツをトリガーパーツに「パチッ」としっかり入るまで押し込んでください。トリガーパーツを閉じた状態でも同じ手順で着脱してください。

△ ご使用になる前にベルトパーツがしっかりと装着されていることを確認してください。

レンズ交換、トリガーパーツの開閉



TALONはレンズ交換の際に、トリガーパーツの取り外しが必要になります。トリガーパーツは取り付け位置によって開閉が可能です。

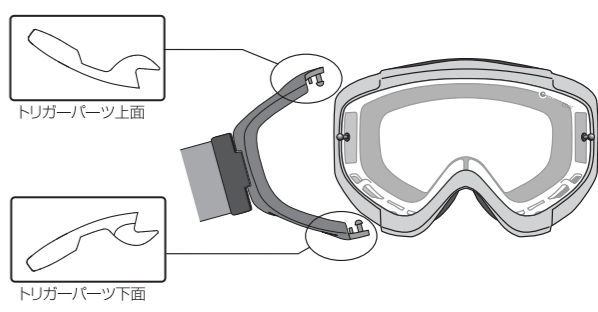
- 1 まず、図-4のAにあるようにレンズ上部をめくりだします。次に、Bの矢印のように上部から鼻部分に向けてレンズを外していきます。
- 2 次に、レンズを外した状態のゴーグルを図-5のように鼻部分を握り、トリガーパーツの下の差込部分を押し下げて外します。上部分の差込は図-6のようにパーツの根元を持ち、引っ張りあげて外します。
- 3 レンズの装着は左右のトリガーパーツを外した状態からはずした時と逆の手順でレンズ鼻部分の切り込みを先にフレームにはめ込み、溝に沿ってレンズを入れていき、最後に上部中央をはめ込みます。
- 4 レンズが入った状態で、最後にトリガーパーツを装着します。トリガーパーツを開いた状態で使用する際は図-7のようにトリガーパーツの差込み部分(小さいほうの凸部分)をフレームの外側に出して固定します。

トリガーパーツを閉じた状態で組み立てる場合は、パーツの突起部分をそれぞれフレームの凹にあわせて押し込んでください。

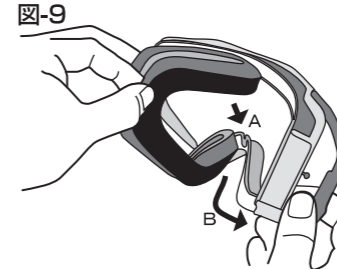
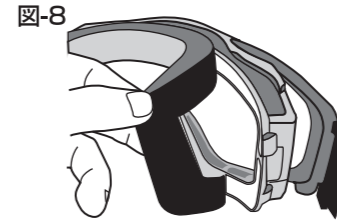
△ トリガーパーツは上下がありますので間違えないよう注意してください。

△ 各パーツの着脱の際には無理な力を加えて破損させないように注意してください。

△ ご使用になる前にパーツがしっかりとハマっていることを確認してください。



スペアフォームの着脱、交換



顔当たり部分のフォームは汚れたり、劣化した際に、取り外したり、交換ができるようになっています(⑧EZble-FOAM)。着脱は以下の手順で行ってください。

- 1 まず、図-8のようにフォームの端を持ち、ゆっくりとフレーム側のマジックテープから剥がしていきます。
- 2 装着の際には、まずフォームを図-9のように半分に折って持ち、鼻部分から頬にむけて順番にフォームに押し付けていき、最後におでこ部分を取り付けます。その際に、図-10のように頬の部分からおでこにかけて2mmほどフォームをはみ出させてください。(顔に装着した際にフォームがフレームを抱え込み、ホコリの侵入を防ぎます。)
- 3 最後にもう一度鼻部分がしっかりとフレームに固定されているか確認してください。鼻部分が浮く場合は、再度鼻部分のみフレームから剥がし、貼り直すと隙間がなくなります。

交換の際には当社別売りのスペアフォーム(TALON用EZ ble-FOAM 2PK)をご使用ください。

△ フォーム装着の際には裏表に注意してください。
顔当たり面……………グレー
フレーム貼り付け面……ブラック

△ ご使用になる前にフォームが隙間なくフレームに装着されていることを御確認ください。(隙間があるとホコリの侵入の原因になります。)